



# 伊深っ子

伊深小 学校だより R5,8,29

FROM-0 歳プラン2推進校

『明るく笑顔あふれる伊深っ子』

～学び合う 思いやる やりぬく～

今学期も「つみかさね大作戦」

## 小さな小さな つみかさねが明日を創り出す

「それならできると思える小さな一歩を」

と呼びかけた夏休みも猛暑という記録を残し、足早に去っていきました。外を見渡すと羽化したトンボたちが気持ちよさげに飛行を楽しんでいます。また、耳を澄ませば秋の虫たちが音色を精一杯響かせ、季節は確実に移り変わっています。

先日、ある研修会に参加しました。そこでは、幼稚園児、中学生、高校生の実践発表がなされ、子どもたちが努力を継続した姿や一生懸命な姿に感銘を受けました。特に迫力を感じたのは岐阜総合学園高等学校の太鼓部の演奏でした。力強いバチさばき、部員一人一人のそろえる気持ち、代表者の流暢な語り、約20分の演奏でしたが、高校生の迫力にすいこまれてしまう自分がありました。やっぱり一生懸命な姿はカッコいいものです。

では、2学期の伊深小学校は・・・いかに。

2学期は、運動会やふるさと伊深学習発表会、記念講話、外部講師による身体を鍛える事業、エジソンの会によるサイエンスショー等々、大きな行事が満載です。私が夢見る子どもたちの姿は、こうした節目の行事や毎日繰り返される学校生活の中で、目標に向かって懸命に取り組む姿です。これらの行事の多くは、日常の努力のつみかさねにより達成感が変わります。やはり、日々の学習のつみかさねが必要なのです。



令和4年度運動会の様子から

そこで、今学期も「つみかさね大作戦」の継続が必要です。

伊深小学校では1学期の間に、三幹(体幹、学幹、心幹)を鍛えるつみかさね大作戦に取り組んできました。具体的には、からだを鍛える取り組みを通して必要な場面で必要な姿勢を保持できるからだづくり、自分自身や仲間と対話し基礎基本を徹底的に身に付ける学びづくり、仲間と一緒に作りあげる活動を通して達成感を身に付ける心づくり、以上の3づくりです。小学校時代こそ三幹を整えるチャンスが日常生活に溢れていると考えます。

さあ今日から2学期が始まります。まずは、運動会を通して努力することの大切さや「一生懸命な姿こそカッコいいイズム」が子どもたちに浸透するよう教職員一致団結し取り組む所存です。

結びになりますが、8月6日に第46回美濃加茂市スポーツ少年団大会総合開会式に臨席しました。その場に参加した数名の伊深小学校の仲間が、私に手を振ったり、お辞儀をしたり、ほのぼのとした嬉しい対応をしてくれました。